

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の指定管理者の選定について

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の指定管理者について、下記のとおり選定しましたのでお知らせします。

今後、地方自治法の規定に基づき篠山市議会での議決を得て、市長が指定する予定です。

記

1 選定された指定管理者

指定管理者名 : 丹波立杭陶磁器協同組合
所在地 : 篠山市今田町上立杭3
代表者名 : 代表理事 市野 清治

2 指定管理期間

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで（5年間）

3 指定管理料

10,181,000円

4 篠山市指定管理者選定委員会での指定管理候補者の選定

(1) 丹波伝統工芸公園立杭陶の郷指定管理候補者審査会における審査結果を受け、11月10日に開催した「篠山市指定管理者選定委員会」において、丹波立杭陶磁器協同組合を指定管理候補者として認め、選定した。

(2) 篠山市指定管理者選定委員会委員名簿

氏名	役職等	備考
平野 斉	副市長	委員長
前川 修哉	教育長	副委員長
堀井 宏之	政策部長	
植村 富明	総務部長	
上田 英樹	教育部長	

5 丹波伝統工芸公園立杭陶の郷指定管理候補者審査会での審査

(1) 公平・公正な選定を確保するため、外部委員等5名より構成する「丹波伝統工芸公園立杭陶の郷指定管理候補者審査会」を設置し、11月2日に

申請書類及び提案内容を総合的に審査し、丹波立杭陶磁器協同組合を指定管理候補者として内定した。

(2) 丹波伝統工芸公園立杭陶の郷指定管理候補者審査会委員名簿

氏名	役職等	備考
芦田 茂	篠山市農都創造部長	委員長
森口 久	篠山市自治会長会会長	副委員長
柳本 松野	ディスカバーささやまグループ会員	
田中 良晴	今田まちづくり協議会会長	
溝畑 好美	税理士	

6 特定指定する理由

昭和60年6月に開園した立杭陶の郷は、地域民芸品保存伝習施設・丹波立杭焼伝統産業会館・今田町観光物産センター・今田勤労野外活動施設からなり、伝統的工芸品産業、商工業、地域農林及びレクリエーションの振興を図るため設置されている。伝統的工芸品産業である丹波焼製品の展示販売、陶芸教室の開催など本施設を拠点施設と位置づけ、活動されている丹波立杭陶磁器協同組合が平成18年度から指定管理者として運営されている。

また、隣接する兵庫陶芸美術館やこんだ薬師温泉ぬくもりの郷と連携して今田地区の活性化にも積極的に取り組んでいる。

それらの実績を考慮し、また、今後においても組合員による安定的な管理運営が可能であると判断して同団体を篠山市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例第5条の特例により、候補者として認め、申請内容等を十分に審査した結果、指定管理者候補として選定する。